

第3章 県づくりの推進方向

1 県づくりの基本目標

「活力みなぎる山口県」の実現

県づくりの推進力となる人口の減少に歯止めをかけ、そして人口減少・少子高齢社会にあっても、活力に満ちた産業や活気ある地域の中で、県民誰もがはつらつと暮らせる「活力みなぎる山口県」の実現を目指し、私たちは挑戦を続けます。

《基本方針》 「3つの維新」への挑戦

県政の最重要課題である人口減少の克服と、地域活力の創出を目指し、次の「3つの維新」に挑戦します。

産業維新

山口県の強みを最大限に活かし、山口県の活力の源となる産業力を大きく伸ばします。

瀬戸内産業の再生・強化、革新的医療・環境・水素等エネルギーなど成長分野での事業創出、IoT、AI等のイノベーションの活用、中堅企業・中小企業の成長支援・経営安定、創業支援、中核経営体を中心とした農林水産業の経営基盤の強化など地域産業全体の底上げを図ります。

大交流維新

山口県の潜在力を活かし、人やモノの流れを飛躍的に拡大して、山口県を活性化させる大交流を実現します。

2空港の拠点化、道路網整備など広域的な交通インフラの整備、観光力の強化、成長する海外市場への中小企業・農水産物等の展開、水産インフラ輸出構想の推進、山口ゆめ花博や東京オリンピック・パラリンピック等を通じた魅力発信などにより、大交流の実現を図ります。

生活維新

県民誰もが、希望を持って、いつまでも安心して暮らし続けられる山口県の基盤を築きます。

防災・減災対策の強化、医療・介護提供体制の充実、結婚から子育てまでの切れ目のない支援や地域教育力日本一の推進、女性・高齢者・障害者等が活躍できる環境づくりなど、あらゆる人々の人権が尊重され、県民誰もが生き生きと、安心して暮らせる山口県を実現します。

《人口減少問題への対応》

最重要課題である人口減少を克服するためには、

- 人材の流出を食い止め、流入を促進するとともに、人材の定着を図る
- 少子化の流れを変える
- 誰もが希望を持って、安心・安全に暮らし続けられる環境をつくる

ことが重要です。「3つの維新」によって、こうした取組を進めていきます。

産業維新

産業力を伸ばして、多くの魅力ある仕事の間をつくり、人材の県内への就職・定着を進めます。

大交流維新

人材の還流・移住を進めるとともに、観光や物流の拡大を産業の成長や地域の活性化に繋げます。

生活維新

結婚・出産・子育ての希望を叶え、少子化の流れを変えるとともに、暮らしやすい環境を築き、人材の定着を促します。

2 目指すべき将来像

「3つの維新」の先に見据える、目指すべき概ね10年後の将来像を示します。

産業維新

産業基盤

大型船舶の入港等に対応可能な港湾や物流等の基盤となる道路網、工業用水を安定的に供給できる体制等の整備が一層進み、充実した産業基盤を活かして、企業活動が活発に展開されています。

産業イノベーション

医療や環境・エネルギー分野の関連企業の集積が更に進み、こうした企業の持つ技術等が新しい産業の創出に繋がるなど、山口県の特性を活かした新たな産業が成長を続けています。

中堅・中小企業

中小企業の創業や、新たな事業展開・販路開拓等の取組が進むとともに、企業活動を将来にわたって持続していくための優れた技能者や経営の後継者も順調に育成されるなど、中小企業の活発な活動が展開され、地域の経済をけん引する企業への成長が進んでいます。

農林水産業

山口県産の農林水産物の需要の高まりに対応して、集落営農法人やその連合体等の生産体制が充実し、多くの方の新規就業により担い手の確保が進むなど、農林水産業が活性化しています。

大交流維新

観光客

全県を挙げて山口の観光を盛り上げ、観光客をおもてなしするという気運の中、歴史や自然、食、温泉など山口県の誇る様々な魅力に一層磨きがかかり、これらが広く浸透して、国内外からの多くの観光客が山口を満喫しています。

海外展開

県内企業の高い技術力などが、海外でも評価を受け、企業の海外展開が活発化し、多くの企業が成長を遂げています。

県産品売り込み

県産品や県産農林水産物の魅力やブランド力が、大都市圏や海外に広く浸透して、需要が拡大し、県内企業の生産活動や農林水産業が活性化しています。

還流・移住促進

「やまぐち暮らし」や県内企業等の魅力が広く伝わり、県内出身者のUターン就職など、大都市等から県内へ、多くの方の移住が進んでいます。

| | |
|--------------|--|
| 結婚・妊娠・出産・子育て | 社会全体で子どもや子育て家庭を支える意識が県民に浸透し、安心して結婚、妊娠・出産、子育てできる環境の中で、若い世代が生き生きと子育て等に取り組み、子どもたちが健やかに成長しています。 |
| 若者の県内定着 | 若者に魅力のある雇用の場の創出や余暇を楽しむ環境づくり等が進み、県内の大学等から県内に就職する学生が増加するなど、若者の県内定着が進んでいます。 |
| 働く環境 | 企業による働きやすい職場づくりや、男性の育児参加等が進み、子育て期にある女性をはじめ、誰もが希望に応じて働き続けることのできる環境が整っています。 |
| 環境保全 | 太陽光や森林バイオマス等の再生可能エネルギーの導入や、廃棄物の3R（リデュース・リユース・リサイクル）等の取組が進み、山口県の豊かな自然環境がしっかりと引き継がれています。 |
| 教育 | 学校・家庭・地域が連携した教育や、子ども一人ひとりを大切にすきめ細かな教育等により、確かな学力や豊かな心、健やかな体、郷土を愛する心等を身に付けた、次代を担う子どもたちが育っています。 |
| 社会・文化活動 | 高齢者の知識や経験、技能等を活かした就労や社会貢献活動への参加が進むとともに、障害者の能力や才能を発揮できる就労や、パラリンピック等を目指したスポーツ活動、文化活動等への参加が進んでいます。 |
| スポーツ・文化 | 県内のトップスポーツクラブの活動やサイクルスポーツの取組等を通じて、県民のスポーツ活動の活性化や交流人口の増加が実現するなど、スポーツ・文化活動が活発に展開され、様々な方面に好影響をもたらしています。 |
| 防災・耐震化 | 公共土木施設の老朽化対策や、学校・公共施設の耐震化、地域の防災体制の整備など、県民の生命や財産を災害から守るための取組が進んでいます。 |
| 医療・介護・福祉 | 医療や介護に必要な、医師・看護師・介護職員等の人材の確保や体制の整備等が進み、県内どの地域でも、安心して医療や介護のサービスを受けることができる環境が整っています。 |
| 健康づくり | 県民の「健康づくり」への関心が高まり、バランスよく減塩等に配慮した食事や適度な運動、喫煙・飲酒等の生活習慣の見直し、がん検診等の適切な受診などの取組が進んでいます。 |
| 食や消費生活の安心 | 安全の確保や法令順守の取組により、食に対する不安がなく、安心して食生活を楽しむことができます。また、消費生活における被害防止対策や相談体制が充実し、不安がない消費生活を送ることができます。 |
| 暮らしの安心 | 犯罪や交通事故から自らを守る意識の高まりや県民を守る様々な取組の効果により、県民が安心・安全に暮らせる快適な社会づくりが進んでいます。 |
| 地域の自活 | 中山間地域において、複数の集落で生活に必要な機能を確保する「やまぐち元気生活圏」の形成が進むとともに、多くの方が参画した地域づくり活動やビジネスづくりの活動が積極的に展開されています。 |

3 県政推進の基本姿勢

県政の推進に当たっては、次の3つを基本姿勢として取り組みます。

◆ 市町、関係団体、企業、県民の力の結集

行政はもとより、全ての主体が自ら行動し、共に支え合い、一緒になって山口県を創り上げていくことが重要です。

- 住民に身近な自治体である市町との連携を強化
- 関係団体や企業等が有するノウハウや強みを活かした施策を推進
- 県民一人ひとりが社会の担い手として参画する県づくりを推進

◆ 現場重視・成果重視・スピード重視の3つを基本

現場目線に立ち、今なすべきことに、できることからスピード感をもって対応することが重要です。

- 市町や県民の皆様との直接対話の機会を通じて、現場ニーズを直接把握
- 常に成果を意識した施策を展開し、成果の発信・共有に努めるとともに、より成果を上げることのできる施策への改善・見直しを実施

◆ 活力ある県づくりと強固な県政基盤の双方の実現

将来にわたって活力ある山口県を創るための実効ある取組を進めるとともに、こうした取組を支える持続可能な行財政基盤を確立するために、厳しい財政状況を打破する行財政構造改革を実現することが重要です。

- 歳入水準に見合った歳出構造への転換に向けた歳出構造改革を実施
- 歳出構造改革の転換までの財源不足を解消する臨時的・集中的な財源確保対策を実施